



FRANKLIN
TEMPLETON

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	当ファンド (毎月分配型)	2013年3月8日～ 2033年2月18日まで
	当ファンド (3ヵ月決算型)	2013年7月19日～ 2044年2月18日まで
	当ファンド (年2回決算型)	2013年3月8日～ 2044年2月18日まで
運用方針	主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の長期的成長を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「フランクリン・テンプレトン・アメリカ高配当株マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	フランクリン・テンプレトン・アメリカ高配当株マザーファンド	主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合には、制限を設けません。MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の50%以内とします。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	(毎月分配型)	原則として毎月20日。
	(3ヵ月決算型)	原則として毎年2月、5月、8月および11月の各20日。
	(年2回決算型)	原則として毎年2月20日および8月20日。
	上記各ファンドの決算日（休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

当報告書に関するお問合わせ先：
フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社

お問合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

フランクリン・テンプレトン・
アメリカ高配当株ファンド
(毎月分配型) / (3ヵ月決算型) / (年2回決算型)

運用報告書（全体版）

（毎月分配型）

第127期	決算日	2023年9月20日
第128期	決算日	2023年10月20日
第129期	決算日	2023年11月20日
第130期	決算日	2023年12月20日
第131期	決算日	2024年1月22日
第132期	決算日	2024年2月20日
（3ヵ月決算型）		
第42期	決算日	2023年11月20日
第43期	決算日	2024年2月20日
（年2回決算型）		
第22期	決算日	2024年2月20日

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「フランクリン・テンプレトン・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型） / (3ヵ月決算型) / (年2回決算型)」は、2024年2月20日に決算を行いましたので、各期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社（金融商品取引業者
関東財務局長（金商）第417号）はフランクリン・リソース・インク
傘下の資産運用会社です。

<https://www.franklintempleton.co.jp>

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			株式組入比率	投資信託証券組入比率	MLP(※)組入比率	純資産額																
		税金	込	み																				
	円	分	配	金	騰	落	中	率	組	入	比	率	組	入	比	率	組	入	比	率	純	資	産	額
	円																							百万円
103期(2021年9月21日)	9,394			40		△ 1.0		73.3				8.1												16,263
104期(2021年10月20日)	10,356			40		10.7		71.8				8.0												17,531
105期(2021年11月22日)	10,456			40		1.4		74.3				8.1												17,337
106期(2021年12月20日)	10,278			40		△ 1.3		74.9				8.6												17,055
107期(2022年1月20日)	10,328			40		0.9		72.8				7.9												16,974
108期(2022年2月21日)	10,129			40		△ 1.5		73.2				7.3												16,632
109期(2022年3月22日)	10,732			40		6.3		73.3				7.5												17,689
110期(2022年4月20日)	11,727			40		9.6		70.7				8.1												19,559
111期(2022年5月20日)	10,575			40		△ 9.5		66.9				7.4												17,976
112期(2022年6月20日)	10,406			40		△ 1.2		66.7				7.1												18,279
113期(2022年7月20日)	11,403			40		10.0		66.7				7.3												20,234
114期(2022年8月22日)	11,983			40		5.4		65.1				7.2												21,111
115期(2022年9月20日)	11,699			40		△ 2.0		65.8				6.8												20,645
116期(2022年10月20日)	11,636			40		△ 0.2		64.7				5.9												20,570
117期(2022年11月21日)	11,691			40		0.8		67.5				6.2												20,427
118期(2022年12月20日)	10,848			40		△ 6.9		67.5				6.4												18,936
119期(2023年1月20日)	10,579			40		△ 2.1		69.7				6.8												18,861
120期(2023年2月20日)	11,353			40		7.7		68.9				6.7												20,671
121期(2023年3月20日)	10,587			40		△ 6.4		69.3				6.3												19,363
122期(2023年4月20日)	11,320			40		7.3		69.6				6.7												20,837
123期(2023年5月22日)	11,302			60		0.4		68.1				7.6												20,687
124期(2023年6月20日)	12,148			60		8.0		70.8				8.3												22,099
125期(2023年7月20日)	12,179			60		0.7		69.7				9.6												22,037
126期(2023年8月21日)	12,280			60		1.3		70.6				9.1												22,215
127期(2023年9月20日)	12,655			60		3.5		71.1				8.9												22,573
128期(2023年10月20日)	12,458			60		△ 1.1		74.3				8.0												22,030
129期(2023年11月20日)	12,835			60		3.5		72.9				10.4												22,398
130期(2023年12月20日)	12,930			60		1.2		69.9				13.9												22,164
131期(2024年1月22日)	13,262			60		3.0		69.8				14.3												22,561
132期(2024年2月20日)	13,709			60		3.8		70.5				13.5												23,237

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

＜フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）＞

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 式 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	MLP(※) 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第127期	(期 首) 2023年 8月21日	円 12,280	% -	% 70.6	% 9.1	% 18.5	
	8月末	12,642	2.9	71.2	9.3	18.5	
	(期 末) 2023年 9月20日	12,715	3.5	71.1	8.9	19.3	
第128期	(期 首) 2023年 9月20日	12,655	-	71.1	8.9	19.3	
	9月末	12,427	△1.8	72.2	8.2	15.8	
	(期 末) 2023年10月20日	12,518	△1.1	74.3	8.0	15.9	
第129期	(期 首) 2023年10月20日	12,458	-	74.3	8.0	15.9	
	10月末	12,114	△2.8	74.9	8.2	15.7	
	(期 末) 2023年11月20日	12,895	3.5	72.9	10.4	15.3	
第130期	(期 首) 2023年11月20日	12,835	-	72.9	10.4	15.3	
	11月末	12,732	△0.8	72.8	11.2	15.3	
	(期 末) 2023年12月20日	12,990	1.2	69.9	13.9	14.5	
第131期	(期 首) 2023年12月20日	12,930	-	69.9	13.9	14.5	
	12月末	12,834	△0.7	69.6	14.1	14.5	
	(期 末) 2024年 1月22日	13,322	3.0	69.8	14.3	14.7	
第132期	(期 首) 2024年 1月22日	13,262	-	69.8	14.3	14.7	
	1月末	13,407	1.1	69.7	14.1	14.7	
	(期 末) 2024年 2月20日	13,769	3.8	70.5	13.5	14.6	

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

○最近10期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 込 配 金			株 式 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	MLP(※) 組 入 比 率	純 資 産 総 額	
		税 分	込 配	金					期 騰 落 中 率
	円		円		%	%	%	百万円	
34期(2021年11月22日)	10,003		1,110		11.1	82.5	9.0	17.8	3,174
35期(2022年2月21日)	9,803		0		△ 2.0	73.2	7.3	17.9	3,146
36期(2022年5月20日)	10,005		340		5.5	69.1	7.6	20.2	3,217
37期(2022年8月22日)	10,133		1,330		14.6	73.6	8.1	21.3	3,582
38期(2022年11月21日)	9,987		0		△ 1.4	67.5	6.2	16.8	3,998
39期(2023年2月20日)	9,807		0		△ 1.8	68.9	6.7	17.5	4,131
40期(2023年5月22日)	9,888		0		0.8	68.0	7.6	17.9	4,147
41期(2023年8月21日)	10,003		900		10.3	76.8	9.8	20.1	4,035
42期(2023年11月20日)	10,005		600		6.0	77.2	11.0	16.2	3,867
43期(2024年2月20日)	10,004		830		8.3	76.3	14.6	15.7	4,457

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	MLP(※) 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第42期	(期 首) 2023年8月21日	円 10,003	% -	% -	% 76.8	% 9.8	% 20.1
	8月末	10,298	2.9		71.2	9.3	18.5
	9月末	10,171	1.7		72.3	8.2	15.8
	10月末	9,961	△0.4		75.2	8.2	15.7
	(期 末) 2023年11月20日	10,605	6.0		77.2	11.0	16.2
第43期	(期 首) 2023年11月20日	10,005	-		77.2	11.0	16.2
	11月末	9,926	△0.8		72.8	11.2	15.3
	12月末	10,051	0.5		69.7	14.1	14.5
	2024年1月末	10,548	5.4		70.0	14.1	14.7
	(期 末) 2024年2月20日	10,834	8.3		76.3	14.6	15.7

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

<フランクリン・テンプレートン・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 分 込 配 金			株 式 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	M L P (※) 組 入 比 率	純 資 産 額	
		分	配	金					騰 落 率
	円			円	%	%	%	百万円	
18期(2022年2月21日)	20,491			0	8.8	73.5	7.3	18.0	7,883
19期(2022年8月22日)	24,791			0	21.0	65.3	7.2	18.9	12,538
20期(2023年2月20日)	23,994			0	△ 3.2	69.2	6.7	17.6	12,084
21期(2023年8月21日)	26,690			0	11.2	70.8	9.1	18.6	12,919
22期(2024年2月20日)	30,652			0	14.8	70.8	13.6	14.6	14,258

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率			株 式 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	M L P (※) 組 入 比 率
		騰	落	率			
(期 首)	円			%	%	%	%
2023年8月21日	26,690			—	70.8	9.1	18.6
8月末	27,477			2.9	71.2	9.3	18.5
9月末	27,137			1.7	72.3	8.2	15.8
10月末	26,578			△ 0.4	75.2	8.2	15.7
11月末	28,071			5.2	73.1	11.3	15.3
12月末	28,427			6.5	70.1	14.2	14.6
2024年1月末	29,840			11.8	70.3	14.2	14.8
(期 末)							
2024年2月20日	30,652			14.8	70.8	13.6	14.6

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

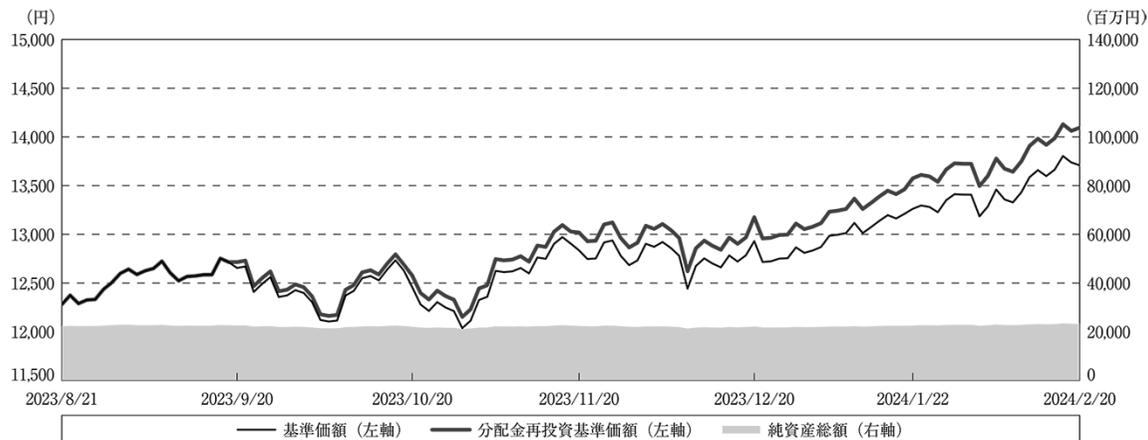
(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

○運用経過

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

作成期間中の基準価額等の推移

（2023年8月22日～2024年2月20日）



第127期首：12,280円

第132期末：13,709円（既払分配金(税込み)：360円）

騰落率：14.8%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2023年8月21日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

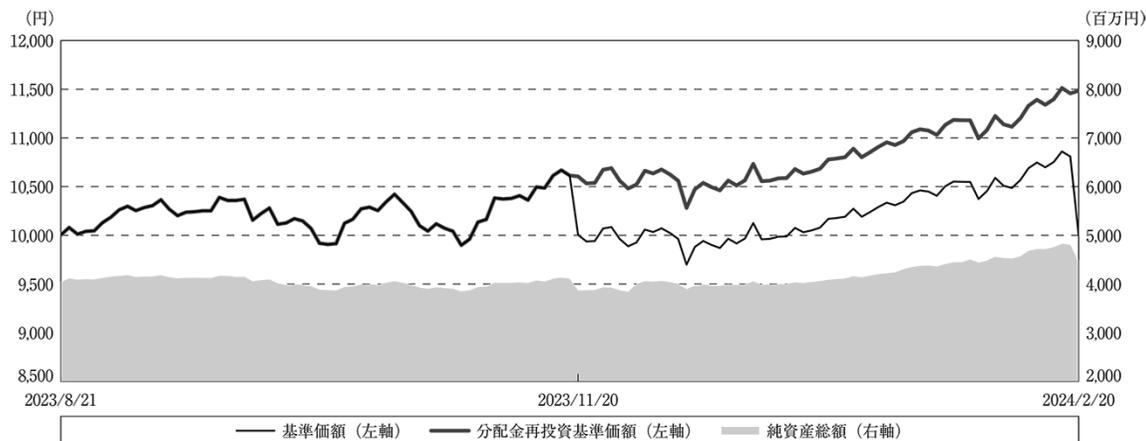
当作成期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラス（分配金再投資ベース）となりました。株式要因がプラスとなり、米ドル・円相場が米ドル高・円安となったことから、為替要因もプラスとなりました。

○運用経過

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

作成期間中の基準価額等の推移

(2023年8月22日～2024年2月20日)



第42期首：10,003円

第43期末：10,004円（既払分配金(税込み)：1,430円）

騰落率：14.8%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2023年8月21日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期の当ファンドのパフォーマンス(騰落率)はプラス(分配金再投資ベース)となりました。

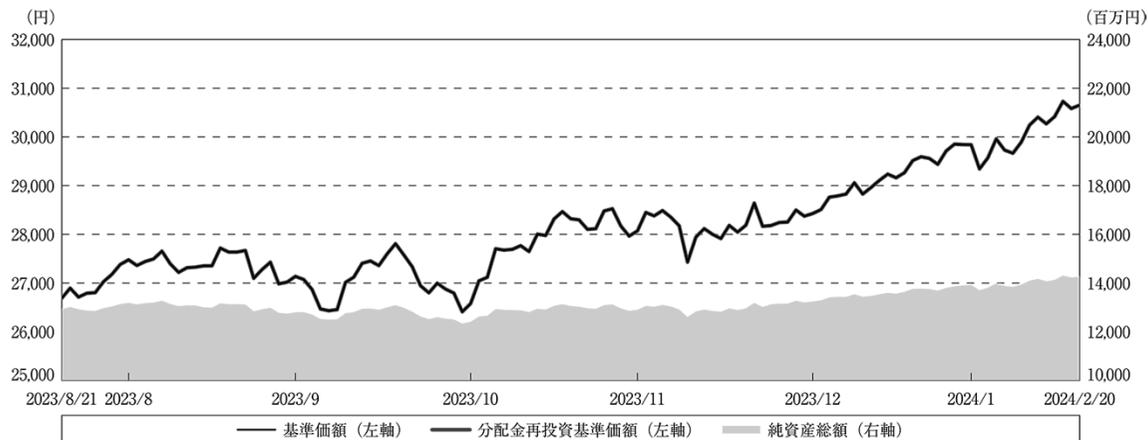
株式要因がプラスとなり、米ドル・円相場が米ドル高・円安となったことから、為替要因もプラスとなりました。

○運用経過

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

期中の基準価額等の推移

（2023年8月22日～2024年2月20日）



期首：26,690円

期末：30,652円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率：14.8%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首（2023年8月21日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラス（分配金再投資ベース）となりました。

株式要因がプラスとなり、米ドル・円相場が米ドル高・円安となったことから、為替要因もプラスとなりました。

投資環境

（2023年8月22日～2024年2月20日）

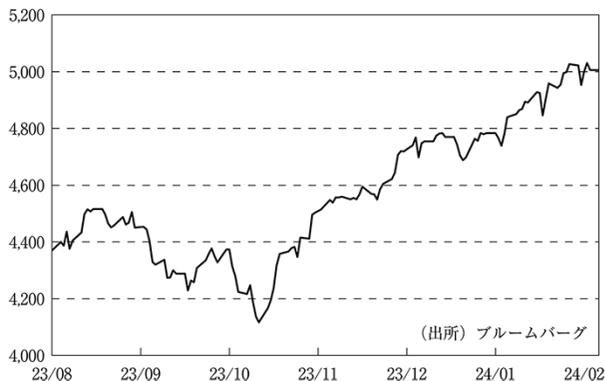
当作成期の米国株式相場は、上昇しました。

期の前半は、米連邦公開市場委員会（FOMC）でタカ派的なメッセージが打ち出され、米国内債利回りが上昇したことなどから、株価は下落しました。その後も中東での地政学的リスクが意識される中、不安定な地合いとなりました。

期の半ばは、消費者物価指数（CPI）が鈍化した一方、雇用統計は底堅さを示し、ゴールドクロス相場（適温相場）が意識されたことで、株価は上昇しました。また、FOMCを経て利上げサイクルの終了と2024年の利下げ開始への期待が高まったことも、株高につながりました。

期の後半は、台湾の半導体受託生産で最大手の企業が決算を発表し、人工知能（AI）向け半導体需要を巡る明るい見通しを示したことなどから、米国のAI・半導体関連銘柄が中心となって上昇するなどし、株式市場は堅調に推移しました。

米国S&P 500指数の推移



(出所) ブルームバーグ

当作成期のMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）市場は、上昇しました。

期の前半は、米連邦準備制度理事会（FRB）による金融引き締め長期化観測が投資家心理の重石となったものの、ロシアによる石油製品の一時輸出停止の発表や、中東情勢の悪化懸念により原油先物価格が上昇したことから、MLP市場は堅調に推移しました。

期の半ばは、FRBの利上げサイクル終了観測が投資家心理の改善に寄与したものの、石油輸出機構（OPEC）プラスによる自主減産合意に対する懐疑的な見方が広がったほか、中国の需要見通しの悪化も材料視される中、原油先物価格が下落し、MLP市場は一進一退で推移しました。

期の後半は、紅海周辺の治安悪化への警戒感などを背景に原油先物価格が上昇したほか、米国株式市場が堅調に推移する中、MLP市場も水準を切り上げました。

アレリアンMLP指数の推移



(出所) ブルームバーグ

当作成期のリート市場は、上昇しました。

期の前半は、FOMCを経て金融引き締め長期化観測が強まり、米国国債利回りが上昇したことから、リート市場は下落しました。

期の半ばは、CPIの伸びが鈍化したほか、FOMCを経て利上げサイクルの終了と2024年の利下げ開始への期待が高まったことから、米国国債利回りが水準を切り下げ、リート市場は上昇しました。

期の後半は、雇用関連指標の底堅い結果や、欧米の中央銀行当局者による利下げ観測へのけん制発言を背景に米国国債利回りが上昇し、



リート市場は下落しました。

当作成期の米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。

期の前半は、堅調な米国経済指標や原油先物価格の上昇によるインフレ懸念、FOMCを経て強まったFRBの金融引き締め長期化観測などから米国国債利回りが上昇し、日米金利差の拡大に着目した米ドル買い・円売りの動きが強まりました。

期の半ばは、FOMCを経て米国の利上げサイクル終了と2024年の利下げ開始への期待が高まったことから、米ドル安・円高が進みました。

期の後半は、堅調な米雇用関連指標やウォラーFRB理事の発言、市場予想を上回ったCPIなどを受け、FRBによる積極的な利下げへの期待が後退したことから、米ドル買い・円売りが優勢となりました。



<フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型） / （3ヵ月決算型） / （年2回決算型）>

当ファンドのポートフォリオ

（2023年8月22日～2024年2月20日）

当ファンドは、主に「フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLPおよび不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。また、外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当作成期の運用においては、高水準の配当利回りが期待できる銘柄への投資を行いました。また、投資にあたっては、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行いました。

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型） / （3ヵ月決算型） / （年2回決算型）>

分配金

（2023年8月22日～2024年2月20日）

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第127期	第128期	第129期	第130期	第131期	第132期
	2023年8月22日～ 2023年9月20日	2023年9月21日～ 2023年10月20日	2023年10月21日～ 2023年11月20日	2023年11月21日～ 2023年12月20日	2023年12月21日～ 2024年1月22日	2024年1月23日～ 2024年2月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	60 0.472%	60 0.479%	60 0.465%	60 0.462%	60 0.450%	60 0.436%
当期の収益	60	60	50	56	60	60
当期の収益以外	—	—	9	3	—	—
翌期繰越分配対象額	4,636	4,650	4,819	4,915	5,246	5,693

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第42期	第43期
	2023年8月22日～ 2023年11月20日	2023年11月21日～ 2024年2月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	600 5.658%	830 7.661%
当期の収益	597	779
当期の収益以外	2	50
翌期繰越分配対象額	250	201

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

（単位：円、1万円当たり・税込み）

項 目	第22期
	2023年8月22日～ 2024年2月20日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	20,652

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド(毎月分配型) / (3ヵ月決算型) / (年2回決算型) >

○今後の運用方針

当ファンドは米国の株式、MLP、リートへの投資を目的としたファンドです。ポートフォリオにおいては、配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着眼してポートフォリオの構築を行う方針です。

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

○1万口当たりの費用明細

（2023年8月22日～2024年2月20日）

項 目	第127期～第132期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	円 121 (59) (59) (3)	% 0.957 (0.467) (0.467) (0.022)	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 証 券) (M L P)	1 (1) (0) (0)	0.012 (0.010) (0.002) (0.000)	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 証 券) (M L P)	0 (0) (0) (0)	0.000 (0.000) (0.000) (0.000)	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (印 刷 等 費 用) (そ の 他 1) (そ の 他 2) (そ の 他 3)	61 (1) (0) (1) (△ 6) (65) (0)	0.481 (0.004) (0.003) (0.005) (△0.044) (0.512) (0.000)	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に 係る費用 MLP投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用等(△の場合 は、未払費用の組戻し) 権利処理に伴う費用（外国税額分も含む） 金銭信託預入に係る手数料等
合 計	183	1.450	
作成期間の平均基準価額は、12,692円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

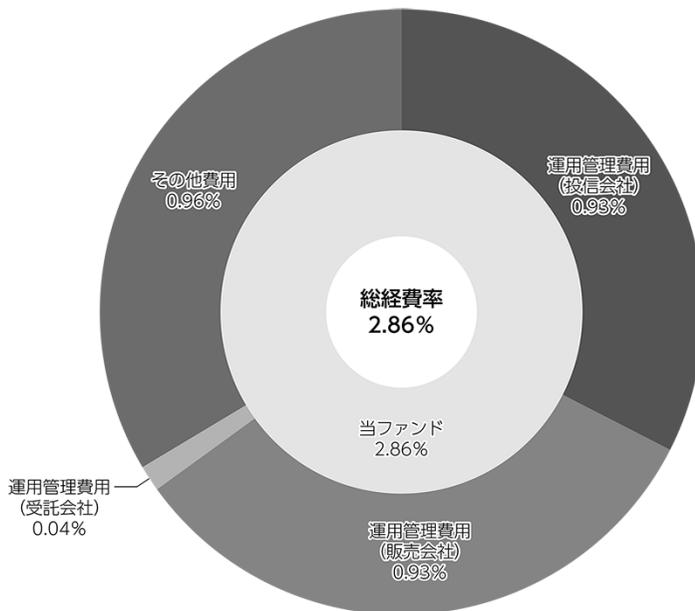
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.86%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

○1万口当たりの費用明細

（2023年8月22日～2024年2月20日）

項 目	第42期～第43期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	97 (47) (47) (2)	% (0.957) (0.468) (0.467) (0.022)	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 証 券) (M L P)	1 (1) (0) (0)	0.012 (0.010) (0.002) (0.000)	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 証 券) (M L P)	0 (0) (0) (0)	0.000 (0.000) (0.000) (0.000)	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (印 刷 等 費 用) (そ の 他 1) (そ の 他 2) (そ の 他 3)	49 (0) (0) (1) (△ 4) (52) (0)	0.486 (0.004) (0.004) (0.010) (△0.041) (0.508) (0.000)	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用 MLP投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用等(△の場合は、未払費用の組戻し) 権利処理に伴う費用(外国税額分も含む) 金銭信託預入に係る手数料等
合 計	147	1.455	
作成期間の平均基準価額は、10,159円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

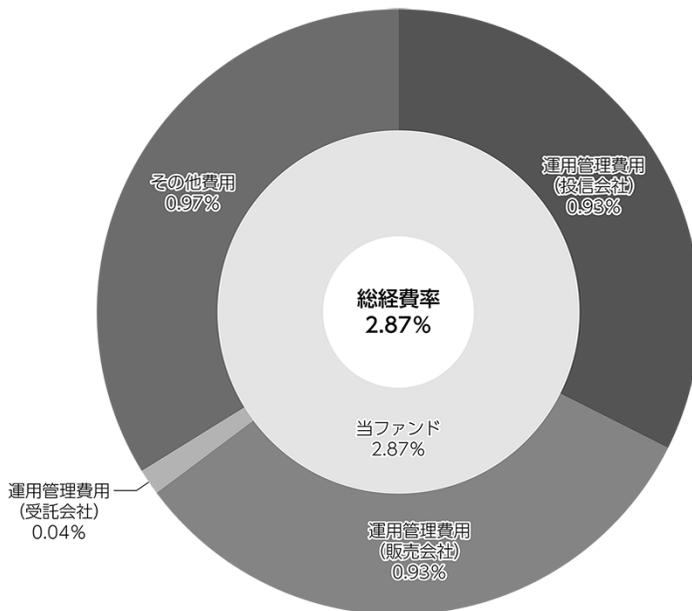
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.87%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

○1万口当たりの費用明細

（2023年8月22日～2024年2月20日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	267 (131) (131) (6)	0.957 (0.468) (0.467) (0.022)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 証 券) (M L P)	3 (3) (0) (0)	0.012 (0.010) (0.002) (0.000)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 証 券) (M L P)	0 (0) (0) (0)	0.000 (0.000) (0.000) (0.000)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (印 刷 等 費 用) (そ の 他 1) (そ の 他 2) (そ の 他 3)	133 (1) (1) (2) (△ 12) (142) (0)	0.477 (0.004) (0.003) (0.006) (△ 0.044) (0.508) (0.000)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用 MLP投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用等(△の場合は、未払費用の組戻し) 権利処理に伴う費用（外国税額分も含む） 金銭信託預入に係る手数料等
合 計	403	1.446	
期中の平均基準価額は、27,921円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

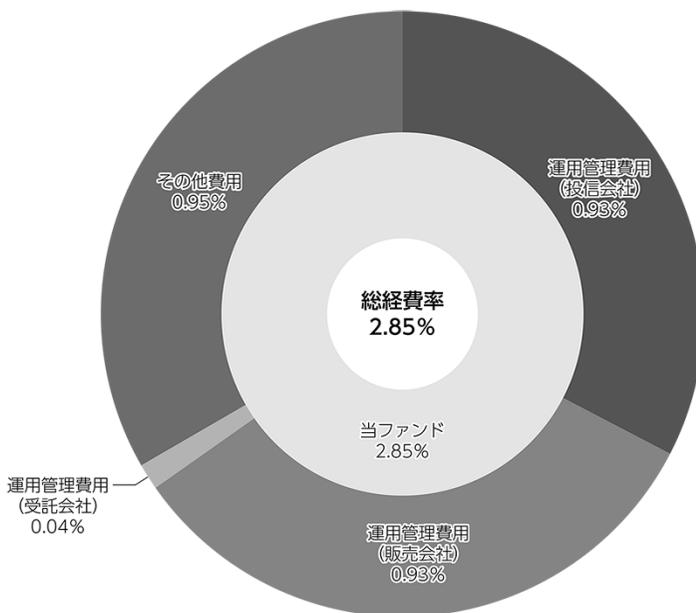
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.85%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年8月22日～2024年2月20日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

<フランクリン・templトン・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

銘	柄	第127期～第132期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
フランクリン・templトン・アメリカ高配当株マザーファンド		481,772	1,648,849	1,156,108	3,945,104

(注) 単位未満は切捨て。

<フランクリン・templトン・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

銘	柄	第42期～第43期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
フランクリン・templトン・アメリカ高配当株マザーファンド		246,866	871,876	319,426	1,070,677

(注) 単位未満は切捨て。

<フランクリン・templトン・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

銘	柄	設 定			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
フランクリン・templトン・アメリカ高配当株マザーファンド		358,778	1,246,703	550,665	1,877,779

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2023年8月22日～2024年2月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

<フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

項 目	第127期～第132期
	フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	43,569,371千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	86,504,134千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.50

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

<フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

項 目	第42期～第43期
	フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	43,464,344千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	86,504,134千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.50

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

<フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

項 目	当 期
	フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	43,343,397千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	86,504,134千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.50

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2023年8月22日～2024年2月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2023年8月22日～2024年2月20日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2023年8月22日～2024年2月20日)

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2024年2月20日現在)

親投資信託残高

<フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

銘	柄	第126期末	第132期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株マザーファンド		6,891,965	6,217,629	23,374,556

(注) 単位未満は切捨て。

<フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

銘	柄	第41期末	第43期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株マザーファンド		1,362,100	1,289,540	4,847,897

(注) 単位未満は切捨て。

<フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

銘	柄	期首(前期末)	当期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株マザーファンド		4,018,574	3,826,687	14,386,050

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

○投資信託財産の構成

(2024年2月20日現在)

項 目	第132期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンド	23,374,556	99.8
コール・ローン等、その他	36,056	0.2
投資信託財産総額	23,410,612	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（128,188,080千円）の投資信託財産総額（129,584,898千円）に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月20日における邦貨換算レートは、1米ドル=150.38円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第127期末	第128期末	第129期末	第130期末	第131期末	第132期末
	2023年9月20日現在	2023年10月20日現在	2023年11月20日現在	2023年12月20日現在	2024年1月22日現在	2024年2月20日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	22,734,157,568	22,247,550,943	22,572,740,210	22,332,969,200	22,752,040,820	23,410,612,693
フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンド(信託)	22,716,397,307	22,171,390,961	22,539,350,286	22,302,123,918	22,701,773,515	23,374,556,173
未収入金	17,760,261	76,159,982	33,389,924	30,845,282	50,267,305	36,056,520
(B) 負債	160,621,481	217,231,848	174,152,443	168,666,007	190,896,063	172,935,016
未払収益分配金	107,023,587	106,100,342	104,709,294	102,852,695	102,074,294	101,705,936
未払解約金	17,760,261	76,159,982	33,389,924	30,845,282	50,267,305	36,056,520
未払信託報酬	35,404,182	34,559,233	35,632,727	34,562,325	38,091,869	34,728,162
その他未払費用	433,451	412,291	420,498	405,705	462,595	444,398
(C) 純資産総額(A－B)	22,573,536,087	22,030,319,095	22,398,587,767	22,164,303,193	22,561,144,757	23,237,677,677
元本	17,837,264,626	17,683,390,436	17,451,549,037	17,142,115,882	17,012,382,486	16,950,989,382
次期繰越損益金	4,736,271,461	4,346,928,659	4,947,038,730	5,022,187,311	5,548,762,271	6,286,688,295
(D) 受益権総口数	17,837,264,626口	17,683,390,436口	17,451,549,037口	17,142,115,882口	17,012,382,486口	16,950,989,382口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,655円	12,458円	12,835円	12,930円	13,262円	13,709円

<注記事項>

元本の状況

当作成期首元本額

18,090,783,522円

当作成期中追加設定元本額

1,291,396,816円

当作成期中一部解約元本額

2,431,190,956円

<フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

○損益の状況

項 目	第127期	第128期	第129期	第130期	第131期	第132期
	2023年8月22日～ 2023年9月20日	2023年9月21日～ 2023年10月20日	2023年10月21日～ 2023年11月20日	2023年11月21日～ 2023年12月20日	2023年12月21日～ 2024年1月22日	2024年1月23日～ 2024年2月20日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	803,209,103	△ 203,414,050	797,629,891	302,224,410	703,632,831	892,410,097
売買益	823,976,138	6,661,886	810,558,380	314,562,513	712,388,432	899,268,456
売買損	△ 20,767,035	△ 210,075,936	△ 12,928,489	△ 12,338,103	△ 8,755,601	△ 6,858,359
(B) 信託報酬等	△ 35,837,633	△ 34,971,524	△ 36,053,225	△ 34,968,030	△ 38,554,464	△ 35,172,560
(C) 当期繰越益金(A+B)	767,371,470	△ 238,385,574	761,576,666	267,256,380	665,078,367	857,237,537
(D) 前期繰越益金	4,183,014,732	4,738,820,519	4,315,070,700	4,831,323,039	4,913,581,728	5,377,463,896
(E) 追加信託差損益金	△ 107,091,154	△ 47,405,944	△ 24,899,342	26,460,587	72,176,470	153,692,798
(配当等相当額)	(3,425,594,852)	(3,459,628,421)	(3,439,050,296)	(3,430,755,778)	(3,449,646,626)	(3,516,722,747)
(売買損益相当額)	(△3,532,686,006)	(△3,507,034,365)	(△3,463,949,638)	(△3,404,295,191)	(△3,377,470,156)	(△3,363,029,949)
(F) 計(C+D+E)	4,843,295,048	4,453,029,001	5,051,748,024	5,125,040,006	5,650,836,565	6,388,394,231
(G) 収益分配金	△ 107,023,587	△ 106,100,342	△ 104,709,294	△ 102,852,695	△ 102,074,294	△ 101,705,936
次期繰越益金(F+G)	4,736,271,461	4,346,928,659	4,947,038,730	5,022,187,311	5,548,762,271	6,286,688,295
追加信託差損益金	△ 107,091,154	△ 47,405,944	△ 24,899,342	26,460,587	72,176,470	153,692,798
(配当等相当額)	(3,426,427,127)	(3,460,957,690)	(3,439,280,852)	(3,431,276,868)	(3,449,814,074)	(3,517,269,505)
(売買損益相当額)	(△3,533,518,281)	(△3,508,363,634)	(△3,464,180,194)	(△3,404,816,281)	(△3,377,637,604)	(△3,363,576,707)
分配準備積立金	4,843,362,615	4,762,958,312	4,971,938,072	4,995,726,724	5,476,585,801	6,132,995,497
繰越損益金	-	△ 368,623,709	-	-	-	-

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するため要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の96相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第127期	第128期	第129期	第130期	第131期	第132期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	63,861,128	130,238,135	87,439,662	66,340,450	32,601,061	77,855,938
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	703,510,342	0	312,162,436	200,915,930	632,477,306	779,381,599
(C) 収益調整金	3,426,427,127	3,460,957,690	3,439,280,852	3,431,276,868	3,449,814,074	3,517,269,505
(D) 分配準備積立金	4,183,014,732	4,738,820,519	4,677,045,268	4,831,323,039	4,913,581,728	5,377,463,896
分配対象収益額(A+B+C+D)	8,376,813,329	8,330,016,344	8,515,928,218	8,529,856,287	9,028,474,169	9,751,970,938
(1万口当たり収益分配対象額)	(4,696)	(4,710)	(4,879)	(4,975)	(5,306)	(5,753)
収益分配金	107,023,587	106,100,342	104,709,294	102,852,695	102,074,294	101,705,936
(1万口当たり収益分配金)	(60)	(60)	(60)	(60)	(60)	(60)

<フランクリン・テンプレートン・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

○分配金のお知らせ

	第127期	第128期	第129期	第130期	第131期	第132期
1万口当たり分配金（税込み）	60円	60円	60円	60円	60円	60円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

<お知らせ>

<主な約款変更に関するお知らせ>

デリバティブ取引の利用目的を明確化し、価格変動などのリスクを回避するため並びに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現するための利用に限定する変更を行いました。

（変更日：2023年11月22日）

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

○投資信託財産の構成

(2024年2月20日現在)

項 目	第43期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンド	4,847,897	99.7
コール・ローン等、その他	13,153	0.3
投資信託財産総額	4,861,050	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（128,188,080千円）の投資信託財産総額（129,584,898千円）に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月20日における邦貨換算レートは、1米ドル=150.38円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第42期末	第43期末
	2023年11月20日現在	2024年2月20日現在
	円	円
(A) 資産	4,129,676,050	4,861,050,723
フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンド(評価額)	4,119,138,893	4,847,897,153
未収入金	10,537,157	13,153,570
(B) 負債	262,044,228	403,612,220
未払収益分配金	231,930,804	369,833,793
未払解約金	10,537,157	13,153,570
未払信託報酬	19,213,588	20,208,576
その他未払費用	362,679	416,281
(C) 純資産総額(A-B)	3,867,631,822	4,457,438,503
元本	3,865,513,414	4,455,828,841
次期繰越損益金	2,118,408	1,609,662
(D) 受益権総口数	3,865,513,414口	4,455,828,841口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,005円	10,004円

<注記事項>

元本の状況

当作成期首元本額 4,033,950,839円

当作成期中追加設定元本額 847,691,462円

当作成期中一部解約元本額 425,813,460円

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

○損益の状況

項 目	第42期	第43期
	2023年8月22日～ 2023年11月20日	2023年11月21日～ 2024年2月20日
	円	円
(A) 有価証券売買損益	250,515,471	367,859,480
売買益	257,329,438	374,419,454
売買損	△ 6,813,967	△ 6,559,974
(B) 信託報酬等	△ 19,576,267	△ 20,624,857
(C) 当期損益金(A+B)	230,939,204	347,234,623
(D) 前期繰越損益金	23,747,017	21,941,373
(E) 追加信託差損益金	△ 20,637,009	2,267,459
(配当等相当額)	(73,787,923)	(89,576,554)
(売買損益相当額)	(△ 94,424,932)	(△ 87,309,095)
(F) 計(C+D+E)	234,049,212	371,443,455
(G) 収益分配金	△231,930,804	△369,833,793
次期繰越損益金(F+G)	2,118,408	1,609,662
追加信託差損益金	△ 20,637,009	1,609,662
(配当等相当額)	(73,988,606)	(89,956,827)
(売買損益相当額)	(△ 94,625,615)	(△ 88,347,165)
分配準備積立金	22,755,417	—

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の96相当額を支払っております。

(注) 第42期計算期間末における費用控除後の配当等収益(53,347,674円)、費用控除後の有価証券等損益額(177,591,530円)、信託約款に規定する収益調整金(73,988,606円)および分配準備積立金(23,747,017円)より分配対象収益は328,674,827円(10,000口当たり850円)であり、うち231,930,804円(10,000口当たり600円)を分配金額としております。

(注) 第43期計算期間末における費用控除後の配当等収益(34,750,538円)、費用控除後の有価証券等損益額(312,484,085円)、信託約款に規定する収益調整金(90,614,624円)および分配準備積立金(21,941,373円)より分配対象収益は459,790,620円(10,000口当たり1,031円)であり、うち369,833,793円(10,000口当たり830円)を分配金額としております。

<フランクリン・テンプレートン・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

○分配金のお知らせ

	第42期	第43期
1万口当たり分配金（税込み）	600円	830円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

<お知らせ>

<主な約款変更に関するお知らせ>

デリバティブ取引の利用目的を明確化し、価格変動などのリスクを回避するため並びに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現するための利用に限定する変更、および残存信託期間を20年超へ延長する変更を行いました。

（変更日：2023年11月22日）

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

○投資信託財産の構成

(2024年2月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンド	14,386,050	99.9
コール・ローン等、その他	17,296	0.1
投資信託財産総額	14,403,346	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(128,188,080千円)の投資信託財産総額(129,584,898千円)に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月20日における邦貨換算レートは、1米ドル=150.38円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年2月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	14,403,346,924
フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンド(評価額)	14,386,050,596
未収入金	17,296,328
(B) 負債	144,561,215
未払解約金	17,296,328
未払信託報酬	125,792,133
その他未払費用	1,472,754
(C) 純資産総額(A-B)	14,258,785,709
元本	4,651,767,182
次期繰越損益金	9,607,018,527
(D) 受益権総口数	4,651,767,182口
1万口当たり基準価額(C/D)	30,652円

<注記事項>

元本の状況

期首元本額

4,840,482,880円

期中追加設定元本額

438,587,531円

期中一部解約元本額

627,303,229円

○損益の状況 (2023年8月22日~2024年2月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	1,896,871,818
売買益	1,981,905,087
売買損	△ 85,033,269
(B) 信託報酬等	△ 127,264,887
(C) 当期損益金(A+B)	1,769,606,931
(D) 前期繰越損益金	3,376,778,491
(E) 追加信託差損益金	4,460,633,105
(配当等相当額)	(3,931,603,576)
(売買損益相当額)	(529,029,529)
(F) 計(C+D+E)	9,607,018,527
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	9,607,018,527
追加信託差損益金	4,460,633,105
(配当等相当額)	(3,933,880,360)
(売買損益相当額)	(526,752,745)
分配準備積立金	5,146,385,422

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するため要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の96相当額を支払っております。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(282,638,424円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券等損益額(1,486,968,507円)、信託約款に規定する収益調整金(4,460,633,105円)および分配準備積立金(3,376,778,491円)より分配対象収益は9,607,018,527円(10,000口当たり20,652円)ですが、当期に分配した金額はありません。

<フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

<お知らせ>

<主な約款変更に関するお知らせ>

デリバティブ取引の利用目的を明確化し、価格変動などのリスクを回避するため並びに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現するための利用に限定する変更、および残存信託期間を20年超へ延長する変更を行いました。

（変更日：2023年11月22日）

フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンド

運用状況のご報告

第11期 決算日 2024年2月20日

(計算期間：2023年2月21日～2024年2月20日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンド」の第11期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限（2013年3月8日設定）
運 用 方 針	<ol style="list-style-type: none">主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資します。主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、主に各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオを構築します。外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
主 要 運 用 対 象	米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式の投資割合には、制限を設けません。 MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）への投資割合は、信託財産の純資産総額の50%以内とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株組入比率	投資信託証券組入比率	MLP(※)組入比率	純資産額
	円	騰落率				
7期(2020年2月20日)	19,404	19.7%	74.1%	10.5%	12.5%	109,594
8期(2021年2月22日)	18,368	△5.3%	73.4%	7.2%	16.5%	100,889
9期(2022年2月21日)	24,242	32.0%	72.8%	7.3%	17.8%	79,904
10期(2023年2月20日)	28,911	19.3%	68.6%	6.7%	17.4%	111,466
11期(2024年2月20日)	37,594	30.0%	70.1%	13.4%	14.5%	129,315

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株組入比率	投資信託証券組入比率	MLP(※)組入比率
	円	騰落率			
(期首) 2023年2月20日	28,911	—	68.6%	6.7%	17.4%
2月末	28,737	△0.6%	68.8%	6.5%	17.8%
3月末	28,073	△2.9%	69.1%	6.2%	17.3%
4月末	28,549	△1.3%	69.2%	6.5%	17.5%
5月末	29,682	2.7%	68.6%	7.5%	17.5%
6月末	32,157	11.2%	68.8%	8.5%	17.4%
7月末	32,415	12.1%	69.6%	9.1%	17.8%
8月末	33,420	15.6%	71.2%	9.3%	18.5%
9月末	33,058	14.3%	72.1%	8.2%	15.7%
10月末	32,434	12.2%	74.9%	8.2%	15.7%
11月末	34,303	18.7%	72.7%	11.2%	15.2%
12月末	34,789	20.3%	69.6%	14.1%	14.5%
2024年1月末	36,568	26.5%	69.7%	14.1%	14.7%
(期末) 2024年2月20日	37,594	30.0%	70.1%	13.4%	14.5%

(注) 騰落率は期首比です。

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2023年2月21日～2024年2月20日)



○基準価額の変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラスとなりました。

株式要因がプラスとなり、米ドル・円相場が米ドル高・円安となったことから、為替要因もプラスとなりました。

当期の米国株式相場は、上昇しました。

期の前半は、米銀の経営破綻を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、株価は一時下落しました。ただその後は、金融システム不安が和らいだほか、人工知能（AI）銘柄の将来性に対する期待感から半導体関連銘柄などのハイテク株が上昇したため、株式市場は上昇しました。

期の半ばは、インフレ指標が市場予想を下回り、米連邦準備制度理事会（FRB）による利上げ長期化観測が後退したため、株価は上昇する場面がありました。しかし格付け会社のフィッチ・レーティングスが米国国債の格下げを発表したことや、米連邦公開市場委員会（FOMC）でタカ派的なメッセージが打ち出されたことから、株価は下落しました。

期の後半は、インフレ指標の伸びが鈍化する中、FOMCを経て利上げサイクルの終了と2024年の利下げ開始への期待が高まったことから株価は上昇しました。また、AIを巡る期待感を背景にAI・半導体関連銘柄が上昇したことも、株式市場の上昇につながりました。

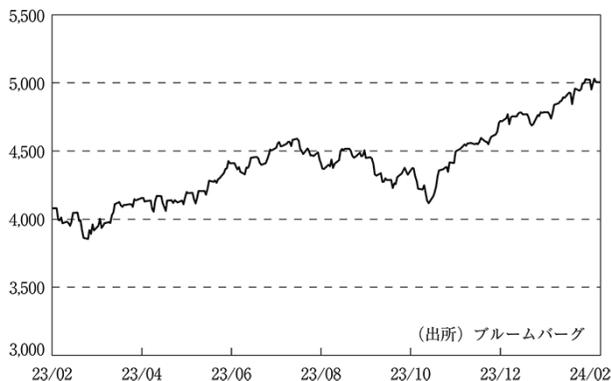
当期のMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）市場は、上昇しました。

期の前半は、米国の銀行破綻に続き、欧州でも大手金融機関の経営不安が高まり、金融不安で世界経済に悪影響が出るとの懸念が広がったことなどから、MLP市場は一時下落しました。その後も、原油先物価格が一進一退で推移する中、MLP市場は方向感を欠く値動きとなりました。

期の半ばは、サウジアラビアによる原油減産の継続方針の表明や、ロシアによる石油製品の一時輸出停止の発表、中東情勢の悪化懸念などを背景とした原油先物価格の上昇を材料に、MLP市場は上昇しました。

期の後半は、FOMCを経て利上げサイクルの終了と2024年の利下げ開始への期待が高まったことを背景にリスク資産が買われ、MLP市場も上昇しました。その後、紅海周辺の治安悪化への警戒感などを背景に原油先物価格が上昇したことも、MLP市場の上昇要因となりました。

米国S&P 500指数の推移



アレリアンMLP指数の推移



当期のリート市場は、下落しました。

期の前半は、米銀破綻に端を発する金融システム不安を背景に投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、リート市場は下落しました。その後は、米国景気の先行きに対する過度の懸念が和らいだことなどを背景に、リート市場は底堅い動きとなりました。

期の半ばは、インフレ圧力の根強さやFOMC結果を背景に金融引き締め長期化観測が強まり、米国国債利回りが上昇したことから、リート市場は下落しました。

期の後半は、FOMCを経て利下げ期待が高まり、米国国債利回りが水準を切り下げ中、リート市場は一時上昇しました。ただその後は、米国の雇用関連指標の底堅さや、欧米の中央銀行当局者による利下げ観測へのけん制発言を背景に米国国債利回りが上昇し、リート市場は一段と下落しました。

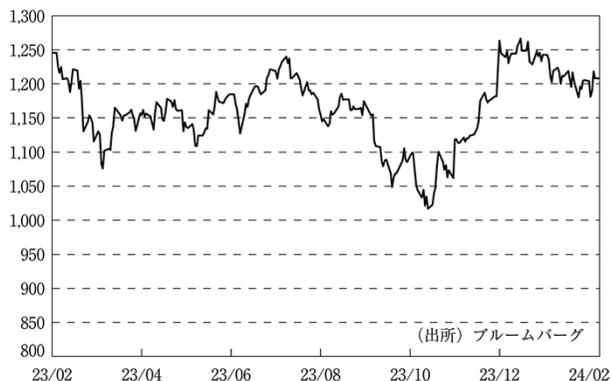
当期の米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。

期の前半は、米銀の相次ぐ経営破綻を受けてリスク回避的な米ドル売り・円買いが一時強まりました。ただその後は金融システムに対する過度な警戒感が後退したほか、米国の金融引き締め長期化するとの観測が強まったため、米ドル買い・円売りが優勢となりました。

期の半ばは、一部の経済指標を受けて米国の金融引き締め長期化観測が後退したため、米ドル安・円高が進む局面がありました。しかしその後は、パウエルFRB議長が金融引き締めを継続する姿勢を示した一方、植田日銀総裁が金融緩和の継続姿勢を示したことなどから、米ドル買い・円売りが優勢となりました。

期の後半は、FRB高官によるハト派寄りの発言や、米国経済の成長鈍化を示唆する経済指標などを受け、米国の利下げ観測が強まったことから、米ドル安・円高が進みました。ただその後は、米国の堅調な雇用指標や中央銀行当局者による利下げ観測へのけん制発言により、米ドル高・円安に転じました。

MSCI US REIT指数の推移



米ドル/円レートの推移



当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLPおよび不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。当期の運用においては、高水準の配当利回りが期待できる銘柄への投資を行いました。また、投資にあたっては、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行いました。

○今後の運用方針

当ファンドは米国の株式、MLP、リートへの投資を目的としたファンドです。ポートフォリオにおいては、配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2023年2月21日～2024年2月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	8	0.025	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(7)	(0.021)	
(投 資 証 券)	(1)	(0.004)	
(M L P)	(0)	(0.000)	
(b) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.000)	
(投 資 証 券)	(0)	(0.000)	
(M L P)	(0)	(0.000)	
(c) そ の 他 費 用	186	0.579	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 MLP投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用等(△の場合 は、未払費用の組戻し) 権利処理に伴う費用(外国税額分も含む) 金銭信託預入に係る手数料等
(保 管 費 用)	(3)	(0.009)	
(そ の 他 1)	(△4)	(△0.011)	
(そ の 他 2)	(186)	(0.582)	
(そ の 他 3)	(0)	(0.000)	
合 計	194	0.604	
期中の平均基準価額は、32,015円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2023年2月21日～2024年2月20日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株	千米ドル	百株	千米ドル
		35,669	203,998	37,058	270,551
		(4,756)	(28,328)	(—)	(13,284)

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) () 内は、分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	百口	千米ドル	百口	千米ドル
	AMERICAN TOWER CORP	488	9,744	203	3,731
	PROLOGIS INC	778	9,509	—	—
	CROWN CASTLE INC	—	—	107	1,348
	EQUINIX INC	48	3,571	—	—
	GAMING AND LEISURE PROPERTIE	878	4,407	—	—
	AMERICAN HOMES 4 RENT- A	2,882	10,203	—	—
	WEYERHAEUSER CO	—	—	502	1,490
	EXTRA SPACE STORAGE INC	935	13,051	—	—
	DIGITAL REALTY TRUST INC	959	11,459	—	—
	SBA COMMUNICATIONS CORP	—	—	175	4,006
	ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	—	—	579	6,145
	EQUITY LIFESTYLE PROPERTIES	1,572	10,974	—	—
	APARTMENT INCOME REIT CO	977	3,080	—	—
BOSTON PROPERTIES INC	1,169	7,708	328	2,060	
小計	10,686	83,710	1,895	18,783	

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

MLP

		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	百口	千米ドル	百口	千米ドル
		—	—	2,408	7,233
		(△5,313)	(△28,328)	(—)	(1,229)

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) () 内は、分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2023年2月21日～2024年2月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当	期
(a) 期中の株式売買金額		68,780,579千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額		83,070,400千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)		0.83

(注) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2023年2月21日～2024年2月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年2月20日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES	—	614	7,000	1,052,692	ヘルスケア
ABBVIE INC	—	787	13,968	2,100,577	ヘルスケア
ACTIVISION BLIZZARD INC	1,144	—	—	—	コミュニケーション・サービス
AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	299	—	—	—	素材
AMGEN INC	342	295	8,379	1,260,045	ヘルスケア
AMPHENOL CORP-CL A	—	429	4,526	680,741	情報技術
APOLLO GLOBAL MANAGEMENT INC	1,744	—	—	—	金融
APOLLO GLOBAL MANAGEMENT	—	3,869	25,094	3,773,754	金融
APPLE INC	2,049	1,683	30,682	4,614,075	情報技術
ARES CAPITAL CORP	4,156	5,546	11,176	1,680,722	金融
BANK OF AMERICA CORP	4,122	—	—	—	金融
BLACKSTONE INC	3,096	2,778	35,538	5,344,330	金融
BLUE OWL CAPITAL INC	5,000	10,623	18,889	2,840,593	金融
BOSTON SCIENTIFIC CORP	241	—	—	—	ヘルスケア
BROADCOM INC	383	212	26,520	3,988,078	情報技術
CME GROUP INC	366	187	3,983	599,036	金融
CISCO SYSTEMS INC	1,949	—	—	—	情報技術
COCA-COLA COMPANY	2,121	2,687	15,961	2,400,358	生活必需品
COLGATE-PALMOLIVE CO	—	1,122	9,366	1,408,527	生活必需品
CONOCOPHILLIPS	366	—	—	—	エネルギー
DTE ENERGY COMPANY	890	1,166	12,571	1,890,457	公益事業
DT MIDSTREAM INC	1,142	—	—	—	エネルギー
DANAHER CORP	427	—	—	—	ヘルスケア
DANAHER CORP	33	—	—	—	ヘルスケア
EMERSON ELECTRIC CO	679	784	8,327	1,252,300	資本財・サービス
META PLATFORMS INC-A	—	136	6,437	968,018	コミュニケーション・サービス
HUNTSMAN CORP	2,379	1,609	3,929	590,932	素材
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN	957	800	10,981	1,651,402	金融
JPMORGAN CHASE & CO	1,266	1,179	21,122	3,176,427	金融
JOHNSON & JOHNSON	675	786	12,316	1,852,189	ヘルスケア
KKR & CO INC	2,893	—	—	—	金融
KIMBERLY-CLARK CORP	651	—	—	—	生活必需品
KINDER MORGAN INC	6,889	6,889	11,788	1,772,721	エネルギー
L3HARRIS TECHNOLOGIES INC	194	391	8,288	1,246,412	資本財・サービス
ELI LILLY AND COMPANY	—	100	7,820	1,176,061	ヘルスケア
LOCKHEED MARTIN CORP	240	240	10,211	1,535,621	資本財・サービス
MARVELL TECHNOLOGY INC	—	1,242	8,233	1,238,111	情報技術
MCCORMICK & CO-NON VTG SHRS	—	949	6,277	944,030	生活必需品
MERCK & CO. INC.	1,618	1,565	20,007	3,008,661	ヘルスケア
MICROSOFT CORP	1,305	848	34,286	5,156,066	情報技術
NEXTERA ENERGY INC	1,829	—	—	—	公益事業
NEXTERA ENERGY INC	—	4,149	15,114	2,272,964	公益事業
NEXTERA ENERGY PARTNERS LP	914	—	—	—	公益事業
ONEOK INC	—	3,472	24,997	3,759,105	エネルギー
ORACLE CORP	1,900	1,645	18,320	2,755,055	情報技術
OTIS WORLDWIDE CORP	1,652	1,479	13,494	2,029,287	資本財・サービス
PPL CORP	1,326	4,601	12,257	1,843,217	公益事業
PAYCHEX INC	464	346	4,278	643,411	資本財・サービス

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
PFIZER INC	3,904	1,523	4,208	632,876	ヘルスケア	
PIONEER NATURAL RESOURCES CO	—	215	4,978	748,705	エネルギー	
PROCTER & GAMBLE CO/THE	898	903	14,233	2,140,441	生活必需品	
QUALCOMM INC	1,041	887	13,557	2,038,799	情報技術	
RTX CORPORATION	1,376	—	—	—	資本財・サービス	
SEMPRA	528	1,838	12,958	1,948,735	公益事業	
STANLEY BLACK & DECKER INC	396	—	—	—	資本財・サービス	
T-MOBILE US INC	—	647	10,378	1,560,722	コミュニケーション・サービス	
TARGET CORP	—	452	6,762	1,016,925	生活必需品	
TEXAS INSTRUMENTS INC	391	—	—	—	情報技術	
TRINITY CAPITAL INC	1,876	649	924	138,962	金融	
US BANCORP	—	1,072	4,447	668,849	金融	
UNION PACIFIC CORP	505	682	16,817	2,529,006	資本財・サービス	
UNITED PARCEL SERVICE-CL B	418	396	5,879	884,145	資本財・サービス	
VERIZON COMMUNICATIONS INC	1,774	—	—	—	コミュニケーション・サービス	
PARAMOUNT GLOBAL A (FPD)	1,529	1,529	2,378	357,678	コミュニケーション・サービス	
WILLIAMS COS INC	7,114	6,826	23,420	3,522,044	エネルギー	
合 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	79,477 50	82,845 47	603,098 —	90,693,884 <70.1%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		比 率
	口 数	口 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百口	百口	千米ドル	千円	%
ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	579	—	—	—	—
AMERICAN HOMES 4 RENT- A	—	2,882	9,922	1,492,179	1.2
AMERICAN TOWER CORP	418	703	13,155	1,978,397	1.5
APARTMENT INCOME REIT CO	968	1,945	6,163	926,900	0.7
BOSTON PROPERTIES INC	—	841	5,664	851,899	0.7
CROWN CASTLE INC	107	—	—	—	—
DIGITAL REALTY TRUST INC	—	959	13,063	1,964,488	1.5
EQUINIX INC	109	157	13,508	2,031,444	1.6
EQUITY LIFESTYLE PROPERTIES	498	2,070	13,702	2,060,522	1.6
EXTRA SPACE STORAGE INC	—	935	13,236	1,990,549	1.5
GAMING AND LEISURE PROPERTIE	1,270	2,148	9,709	1,460,131	1.1
GLOBAL MEDICAL REIT INC	2,458	2,458	2,354	354,109	0.3
PROLOGIS INC	349	1,127	15,045	2,262,495	1.7
SBA COMMUNICATIONS CORP	175	—	—	—	—
WEYERHAEUSER CO	502	—	—	—	—
合 計	口 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	7,437 11	16,228 11	115,528 —	17,373,119 <13.4%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する投資信託証券評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

MLP

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	百口	百口	千米ドル	千円
CROSSAMERICA PARTNERS LP	3,295	2,662	5,847	879,391
ENERGY TRANSFER LP	28,879	28,454	41,401	6,225,962
ENTERPRISE PRODUCTS PARTNERS	12,257	11,951	32,567	4,897,494
MPLX LP	3,478	3,393	13,244	1,991,722
MAGELLAN MIDSTREAM PARTNERS	5,313	—	—	—
PLAINS GP HOLDINGS LP-CL A	11,090	10,700	18,063	2,716,331
SUNOCO LP	2,703	2,133	13,343	2,006,608
合 計	口 数 ・ 金 額	67,019	59,297	124,468
	銘柄数 < 比率 >	7	6	—
				<14.5%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対するMLP評価額の比率。

(注) エネルギー以外のMLPを含みます。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年2月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	90,693,884	70.0
投資証券	17,373,119	13.4
MLP	18,717,510	14.4
コール・ローン等、その他	2,800,385	2.2
投資信託財産総額	129,584,898	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(128,188,080千円)の投資信託財産総額(129,584,898千円)に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月20日における邦貨換算レートは、1米ドル=150.38円です。

○特定資産の価格等の調査

(2023年2月21日～2024年2月20日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年2月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	130,561,327,416
コール・ローン等	2,069,870,881
株式(評価額)	90,693,884,017
投資証券(評価額)	17,373,119,047
MLP(評価額)	18,717,510,690
未収入金	1,421,820,671
未収配当金	209,691,822
前払金	75,430,288
(B) 負債	1,246,239,544
未払金	993,826,731
未払解約金	66,506,418
未払利息	2,690
その他未払費用	185,903,705
(C) 純資産総額(A-B)	129,315,087,872
元本	34,397,466,836
次期繰越損益金	94,917,621,036
(D) 受益権総口数	34,397,466,836口
1万口当たり基準価額(C/D)	37,594円

<注記事項>

(注) 元本の状況

期首元本額	38,554,981,160円
期中追加設定元本額	4,536,712,638円
期中一部解約元本額	8,694,226,962円

(注) 期末における元本の内訳

フランクリン・テンプレトン・アメリカ高配当株ファンド(毎月分配型)(適格機関投資家専用)	23,063,609,326円
フランクリン・テンプレトン・アメリカ高配当株ファンド(毎月分配型)	6,217,629,455円
フランクリン・テンプレトン・アメリカ高配当株ファンド(年2回決算型)	3,826,687,928円
フランクリン・テンプレトン・アメリカ高配当株ファンド(3ヵ月決算型)	1,289,540,127円

○損益の状況 (2023年2月21日～2024年2月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	5,056,371,702
受取配当金	4,168,289,929
受取利息	182,703,480
その他収益金	706,071,305
支払利息	△ 693,012
(B) 有価証券売買損益	27,471,429,767
売買益	34,485,764,375
売買損	△ 7,014,334,608
(C) 保管費用等	△ 696,626,691
(D) 当期損益金(A+B+C)	31,831,174,778
(E) 前期繰越損益金	72,911,691,248
(F) 追加信託差損益金	9,627,535,645
(G) 解約差損益金	△19,452,780,635
(H) 計(D+E+F+G)	94,917,621,036
次期繰越損益金(H)	94,917,621,036

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

<主な約款変更に関するお知らせ>

デリバティブ取引の利用目的を明確化し、価格変動などのリスクを回避するため並びに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現するための利用に限定する変更を行いました。

(変更日：2023年11月22日)